

滋賀県民総スポーツの祭典 滋賀県民体育大会の部

## 第76回滋賀県民体育大会 高校の部

# 柔道競技

期 日 : 令和5年11月18日(土)

令和5年11月19日(日)

場 所 : プロシードアリーナHIKONE

参加校	男子	7校	51名
	女子	5校	19名



主 催 : 滋賀県 滋賀県教育委員会  
彦根市 彦根市教育委員会

主 管 : 滋賀県民総スポーツの祭典実行委員会  
滋賀県柔道連盟 滋賀県高等学校体育連盟  
滋賀県高等学校体育連盟柔道専門部

# 滋賀県民体育大会(高校の部) 栄光の記録

## 男子団体

	1位	2位	3位	
昭和41年	伊香	大津商	甲賀	長商工
昭和42年	大津商	伊香	守山	日野
昭和43年	伊香	甲賀	近江	日野
昭和44年	伊香	瀬田工	八幡商	八日市
昭和45年	伊香	大津商	比叡山	甲賀
昭和46年	伊香	甲賀	比叡山	守山
昭和47年	守山	伊香	比叡山	能登川
昭和48年	伊香	守山	比叡山	虎姫
昭和49年	伊香	比叡山	膳所	石山
昭和50年	比叡山	彦根東	伊香	彦根工
昭和51年	比叡山	伊香	彦根東	水口
昭和52年	比叡山	彦根東	伊香	彦根工
昭和57年	比叡山	伊香	堅田	膳所
昭和58年	比叡山	伊香	愛知	長商工
昭和59年	比叡山	伊香	長商工	彦根東
昭和60年	比叡山	長商工	高島	伊香
昭和61年	比叡山	伊香	堅田	膳所
昭和62年	高島	近江	伊香	膳所
昭和63年	比叡山	高島	近江	膳所



昭和53～56年は全国総体、国体のため中止

	男子団体				女子団体					
	1位	2位	3位		1位	2位	3位			
平成 元年	比叡山	近江	草津	高島						
平成 2年	近江	比叡山	草津	石山						
平成 3年	近江	比叡山	草津	八幡工	草津	伊香	石山	水口		
平成 4年	近江	比叡山	草津	長商工	伊香	比叡山	高島	草津		
平成 5年	近江	草津	高島	比叡山	比叡山	草津	守山	石山		
平成 6年	近江	比叡山	長商工	草津	比叡山	伊香	草津	玉川		
平成 7年	近江	草津	伊香	比叡山	草津	比叡山	八日市	伊香		
平成 8年	近江	草津	比叡山	高島	比叡山	伊香	草津	長商工		
平成 9年	比叡山	草津	近江	伊香	草津	比叡山	伊香	近江		
平成10年	近江	比叡山	草津	高島	草津	伊香	比叡山	近江		
平成11年	近江	比叡山	高島	伊香	草津	伊香	比叡山	近江		
平成12年	近江	草津	比叡山	伊香	草津	伊香	比叡山	近江		
平成13年	草津	近江	比叡山	伊香	草津	比叡山	伊香	近江		
平成14年	近江	伊香	草津	比叡山	比叡山	草津	近江	安曇川		
平成15年	草津	近江	瀬田工	伊香	Ⅱ部	草津	比叡山	近江	伊香	Ⅱ部
平成16年	近江	草津	瀬田工	伊香	草津東	草津	近江	伊香	比叡山	能登川・河瀬
平成17年	比叡山	近江	瀬田工	伊香	安曇川	草津	比叡山	近江	伊香	—
平成18年	近江	瀬田工	草津	伊香	玉川	草津	伊香	近江	比叡山	—
平成19年	瀬田工	比叡山	近江	伊香	甲南・水東・能登川	草津	伊香	近江	比叡山	—
平成20年	比叡山	近江	伊香	草津	安曇川	比叡山	草津	伊香	近江	—
平成21年	団体戦の実施はせず									



# 滋賀県新人大会(兼 全国選抜大会県予選) 栄光の記録

## 団体戦

男子			
	1位	2位	3位
昭和41年	大津商	伊香	守山 甲賀
昭和42年	伊香	甲賀	大津商 日野
昭和43年	伊香	大津商	瀬田工 日野
昭和44年	伊香	八日市	瀬田工 大津商
昭和45年	伊香	膳所	比叡山 甲賀
昭和46年	守山	伊香	膳所 堅田
昭和47年	伊香	彦根工	瀬田工 膳所
昭和48年	伊香	比叡山	石山 虎姫
昭和49年	比叡山	伊香	甲賀 能登川
昭和50年	伊香	比叡山	水口 彦根東
昭和51年	比叡山	伊香	彦根工 彦根東
昭和52年	比叡山	伊香	彦根東 水口
昭和53年	比叡山	彦根東	膳所 伊香
昭和54年	比叡山	伊香	彦根東 膳所
昭和55年	伊香	比叡山	彦根東 膳所
昭和56年	比叡山	伊香	彦根東 長浜商工
昭和57年	比叡山	伊香	彦根東 堅田
昭和58年	比叡山	伊香	堅田 高島
昭和59年	比叡山	高島	伊香 膳所
昭和60年	比叡山	伊香	八日市 彦根東
昭和61年	高島	堅田	膳所 近江
昭和62年	比叡山	高島	膳所 近江
昭和63年	比叡山	近江	草津 膳所
平成 元年	近江	比叡山	草津 虎姫
平成 2年	比叡山	近江	草津 石山
平成 3年	近江	比叡山	草津 玉川
平成 4年	近江	比叡山	草津 八幡工
平成 5年	近江	比叡山	草津 長浜商工
平成 6年	近江	草津	比叡山 長浜商工
平成 7年	近江	比叡山	草津 高島
平成 8年	比叡山	近江	草津 八日市
平成 9年	草津	比叡山	近江 伊香
平成10年	近江	比叡山	高島 伊香
平成11年	近江	比叡山	草津 高島
平成12年	草津	近江	比叡山 伊香
平成13年	比叡山	草津	近江 伊香
平成14年	近江	草津	伊香 瀬田工
平成15年	近江	比叡山	草津 瀬田工
平成16年	近江	比叡山	伊香 瀬田工
平成17年	近江	瀬田工	伊香 比叡山
平成18年	近江	瀬田工	比叡山 伊香
平成19年	近江	伊香	比叡山 瀬田工
平成20年	伊香	近江	比叡山 草津
平成21年	近江	伊香	比叡山 瀬田工
平成22年	近江	比叡山	伊香 瀬田工
平成23年	比叡山	近江	瀬田工 伊香
平成24年	近江	比叡山	瀬田工 伊香
平成25年	比叡山	近江	瀬田工 伊香
平成26年	比叡山	近江	瀬田工 伊香
平成27年	比叡山	近江	瀬田工 伊香

男子			
	1位	2位	3位
昭和35年	伊香		
昭和36年	伊香	日野	高島 堅田
昭和37年			
昭和38年		近江	伊香
昭和39年	大津商	伊香	甲賀
昭和40年	伊香	大津商	長浜商工

\* 比叡山が近畿大会突破

\* 県1位校が、全国大会出場



女子			
	1位	2位	3位
平成16年	近江	比叡山	伊香 瀬田工
平成17年	近江	瀬田工	伊香 比叡山
平成18年	近江	瀬田工	比叡山 伊香
平成19年	近江	伊香	比叡山 瀬田工
平成20年	伊香	近江	比叡山 草津
平成21年	近江	伊香	比叡山 瀬田工
平成22年	近江	比叡山	伊香 瀬田工
平成23年	比叡山	近江	瀬田工 伊香
平成24年	近江	比叡山	瀬田工 伊香
平成25年	比叡山	近江	瀬田工 伊香
平成26年	比叡山	近江	瀬田工 伊香
平成27年	比叡山	近江	瀬田工 伊香

## 個人戦

全国選抜予選	男子個人					女子個人				
	-60kg級	-73kg級	-81kg級	-90kg級	無差別級	-52kg級	-57kg級	-63kg級	-70kg級	無差別級
平成21年	向江村(近)	太田(近)	藤本(近)	安田(近)	斎藤(比)	中西(比)	岡本(伊)	岡本(比)	福島(近)	坂下(水東)
平成22年	須川(近)	澤村(近)	北浦(比)	松本(瀬)	奥村(比)	峰本(近)	岡本(伊)	田中(近)	福島(近)	小島(草)
平成23年	野村(近)	松谷(瀬)	北浦(比)	橋本(近)	浅野(近)	神戸(近)	千代(近)	田中(近)	勝見(近)	小島(草)
平成24年	中原(比)	野村(近)	山本(瀬)	金本(比)	浅野(近)	佐野(比)	中島(伊)	中島(伊)	伊藤(近)	志賀(近)
平成25年	杉本(比)	橋本(近)	北村(近)	金本(比)	横田(近)	田尾(近)	福崎(比)	中島(伊)	森田(近)	清水(伊)
平成26年	杉本(比)	朝比奈(近)	橋本(近)	赤坂(近)	八木(比)	西口(比)	福崎(比)	伊藤(比)	森田(近)	清水(伊)
	-60kg級	-66kg級	-73kg級	-81kg級	無差別級	-48kg級	-52kg級	-57kg級	-63kg級	無差別級
平成27年	土田(近)	田中(比)	朝比奈(近)	山下(近)	北川(比)	上田(伊)	瀧川(比)	西口(比)	伊藤(比)	杉野(比)

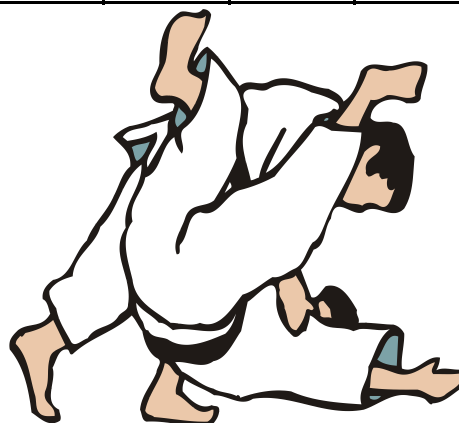
滋賀県民体育大会（高校の部）  
滋賀県新人大会（兼全国選抜大会県予選）  
栄光の記録

団体戦

	男子				女子			
	1位	2位	3位		1位	2位	3位	
平成28年	近江	比叡山	瀬田工	綾羽	比叡山	近江	膳所	—
平成29年	比叡山	近江	瀬田工	伊香	比叡山	伊香	膳所	—
平成30年	近江	比叡山	瀬田工	伊香	比叡山	伊香	綾羽	—
令和元年	比叡山	近江	瀬田工	伊香	比叡山	伊香	綾羽	能登川
令和2年	比叡山	近江	瀬田工	伊香	比叡山	伊香	綾羽	瀬田工
令和3年	比叡山	近江	瀬田工	伊香	比叡山	瀬田工	綾羽	—
令和4年	比叡山	近江	綾羽	伊香	比叡山	綾羽	—	—
令和5年								

個人戦

	男子個人					女子個人				
	-60kg級	-66kg級	-73kg級	-81kg級	無差別級	-48kg級	-52kg級	-57kg級	-63kg級	無差別級
平成28年	福田(比)	水戸(比)	橋本(近)	毛利(比)	山本(比)	芳田(比)	瀧川(比)	久米(近)	藤田(近)	薬師山(比)
平成29年	福田(比)	松川(比)	佐藤(瀬)	日野山(比)	加藤(近)	芳田(比)	足立(比)	川上(比)	足達(比)	吉山(比)
平成30年	福田(比)	伊藤(近)	倉橋(比)	大迫(瀬)	桐畑(近)	野崎(比)	足立(比)	南平(比)	川上(比)	吉山(比)
令和元年	田村(比)	秋田(比)	本田(比)	篠原(比)	土田(近)	高嵩(伊)	南平(比)	島林(比)	尾崎(比)	杉村(比)
令和2年	田村(比)	秋田(比)	高森(比)	秋田(比)	北川(近)	吉村(比)	川上(比)	荘司(比)	尾崎(比)	杉村(比)
令和3年	福田(比)	高森(比)	足達(比)	秋田(比)	服部(近)	足立(比)	川上(比)	金岡(比)	篠原(比)	本田(比)
令和4年	福田(比)	西野(近)	吉岡(近)	南(近)	古賀(近)	足立(比)	久下本(比)	竹原(比)	木村(比)	前田(比)
令和5年										



2023年度 柔道専門部役員
----------------

部 長	池田 健一	(近江兄弟社高校校長)				
委員長・理事	林 正樹					
副委員長	生駒 有史	小松 広典				
総務部長	庄司 達彦					
総 務	山根 良行	上野耕一郎	佐々生浩介	駒井三枝子	池田 悦子	
	渡邊 澄子	(近藤 麻生) (今井 達将)				
記録・部報	山根 良行	上野耕一郎	立花 彰梧			
広 報	藤原 萌	(今井 達将)				
会計・式典	渡邊 澄子					
審判部長	大橋 成年					
副審判部長	生駒 有史					
審 判 部	大橋 成年	生駒 有史	林 正樹	小松 広典	米富 和郎	
	米富 芳美	向江村和也	坂下 星満	坂下 福満	脇阪 博也	
	清水 美緒	山本 健司				
	中体連・大学の先生方					
救 護	滋賀県柔道整復師会					
強化研究部長	米富 和郎					
強化研究副部長	向江村和也					
強化研究部	男子	向江村和也	脇阪 博也			
	女子	米富 芳美	坂下 星満	坂下 福満	清水 美緒	
錬成大会	脇阪 博也					
地域理事	湖北	脇阪 博也	湖東	向江村和也		
	湖南	立花 彰梧	湖西	坂下 福満		
監 査	坂下 星満					
事 務 局	近江兄弟社高校					
県柔連役員	林 正樹	小松 広典				

2023年度 滋賀県民総スポーツの祭典柔道競技 実施要項  
～滋賀県高等学校柔道新人大会兼全国・近畿大会予選～

◆会場 プロシードアリーナHIKONE（彦根市小泉町640） TEL0749-30-9228

◆開催日 2023年11月18日（土）～ 11月19日（日）

◆試合 1. 男女団体の部  
2. 男子個人の部 5階級（60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、無差別級）  
女子個人の部 5階級（48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、無差別級）

◆日程 1日目  
会場準備 8:00 ～ 9:00  
予備計量 ～ 9:30  
本計量 9:30 ～ 9:50 \*計量は1回のみ  
全体会議、役員会議 10:00 ～ 10:30  
開会式 10:40 ～  
男女団体試合  
2日目  
予備計量 ～ 9:00  
本計量 9:00 ～ 9:30 \*計量は1回のみ  
全体会議、役員会議 9:30 ～ 9:50  
開始式 9:50 ～  
男女個人試合

◆試合規定 1. 国際柔道連盟試合審判規定によっておこなう。(2022～)新規定  
2. 試合時間は団体・個人試合とも、3分とする。

団体試合

①試合の勝敗判定基準は「技有」「僅差」以上とする。

\* 僅差:「指導差が2」とする。 \* 一本勝ち=反則勝ち > 技有 > 僅差

\* 一本勝ち=反則勝ち > 技あり > 僅差

②チームの勝敗については要覧の別ページに定める。

③同点、同内容の場合代表戦を行う。大将戦終了3分後におこなう。

代表戦の勝敗等は、全国高等学校柔道選手権大会に準ずる。

[男子]

\* 代表戦は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出しておこなう。

\* 代表戦で得点差がない場合、ゴールデンスコア方式の延長戦をおこなう。

「技有」以上または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。

[女子]

\* 代表戦は、「引き分け」対戦の中から抽選で選び、ゴールデンスコア方式の試合を時間無制限でおこなう。

「技有」以上または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。

\* 「引き分け」対戦がない場合、抽選によって選出する。

個人試合

①試合の勝敗判定基準は「技有」「僅差」以上とする。

\* 僅差:「指導差が2」とする。 \* 一本勝ち=反則勝ち > 技有 > 僅差

②試合終了時点で「技のスコア」が同等な場合、時間無制限のゴールデンスコアをおこなう。

③累積による「同時反則負け」の場合のみ、時間無制限のゴールデンスコアによって勝者を決定する。

- ◆試合方法
- 〈団体試合〉
1. トーナメント戦によって優勝を決定するものとする。
  - (男子)
  1. 試合は勝ち抜き試合とする。
  2. 試合は5名で行い、試合ごとのオーダー変更を認める。
  3. オーダー提出は対戦校決定後、5分以内とする。
  4. 5.6位決定戦は、準々決勝で敗戦したチームでリーグ戦をおこなう。ただし、2校の場合は除く。
- (女子)
1. 試合は3名の点取り試合とする、試合ごとのオーダー変更は認めない。
  2. 先鋒:52kg級 中堅:63kg級 大将:無差別級とする。
  3. 体重の軽い者は、重い階級に出場できる。補欠は該当する体重区分に出場できる。
- 〈個人試合〉
1. 男女とも5階級とする。
  2. トーナメント戦によって優勝を決定するものとする。
  3. ただし、3人の場合、リーグ戦をおこなう。
  4. リーグ戦で順位が同等の場合は、1本勝>技有勝>僅差勝の順に多い者を上位とする。
  5. 女子は団体戦の体重区分の階級に出場できる。
- ◆シード
- 秋季大会結果より、1、2位:固定、3、4位:抽選、5、6位:抽選とする。
- ◆参加資格
1. 滋賀県高等学校体育連盟柔道専門部に加盟している高等学校生徒であること。  
また、2006年4月2日以降に生まれた者とする。
  2. 転校後、6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)  
但し、一家転住等やむを得ない場合、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があれば、  
これの限りではない。
  3. 同一学年での出場は1回限りとする。
  4. 出場選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を受けた者であること。
- ◆選手変更
1. 男子は、大会1日目の午前9時まで大会本部まで申し出ること。
  2. 団体試合の選手変更は、男子は2名女子は1名を限度とする。  
変更して登録を抹消された選手は個人戦には出場できない。
  3. 個人試合の選手変更は認めない。
- ◆計 量
1. 男子は上半身は裸、ハーフパンツ着用とする。(柔道着の下穿きは着用不可)
  2. 女子はTシャツ、ショートパンツとする。
- ◆表 彰
1. 団体試合 男女各チーム1位から3位までの入賞チームを表彰する。
  2. 個人試合 男女各階級の1位から3位までの入賞者を表彰する。
- ◆出 場 権
1. 男女団体各優勝チーム、男女個人各階級優勝者が全国高等学校柔道選手権の  
出場権を与える。(ただし全国高等学校柔道選手権の要項に準じること。)
- ◆申込締切
- |   |
|---|
| 11月9日(木)の顧問会議開始時までとする<br>11月2日(木)までにE-mailで申込を済ませておくこと<br>E-mail <a href="mailto:tatsumasa.imai@ayaha.ed.jp">tatsumasa.imai@ayaha.ed.jp</a> (綾羽高校:今井) |
|---|
- ◆その 他
- 〈会場準備〉綾羽、近江兄弟社、能登川高校でお願いします。  
 〈後始末〉全校、全生徒でおこないます。  
 ・会場は大切に使用し、ゴミ・破損等のないように心がけてください。  
 ・貴重品の管理は、各校、各自でしっかりして下さい。



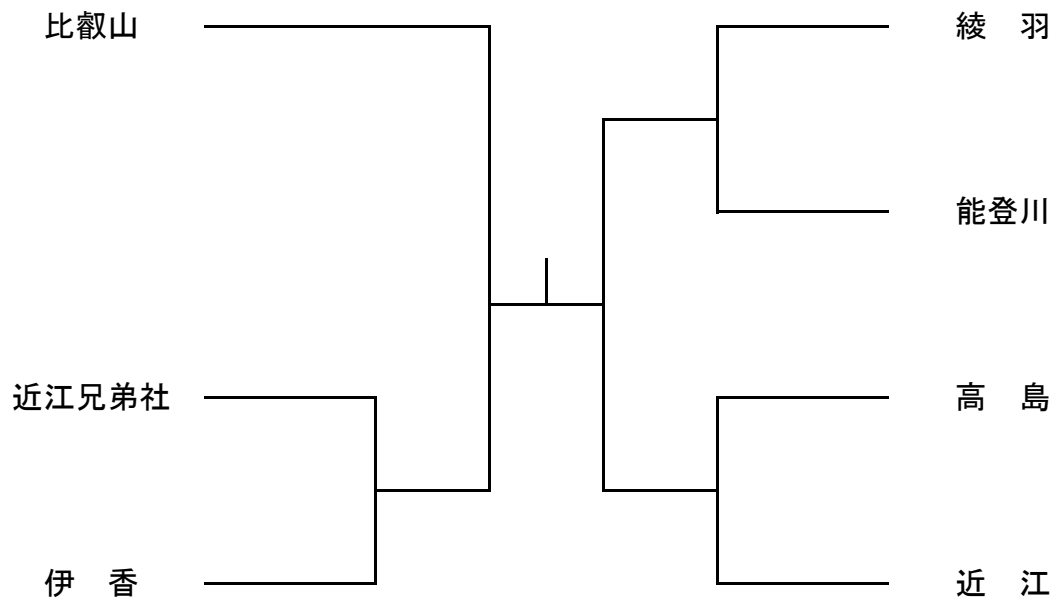
## タイムテーブル

	第1試合場	第2試合場	備 考
1 日 目	開 館： 8：00  予備計量：                ~ 9：30  本 計 量： 9：30 ~ 9：50  全体会議・役員会議   10：00 ~ 10：30  開 会 式：10：40 ~		* 本計量は1回のみ          試合時間はすべて3分
	女子団体戦		
	1回戦(1)		
	準決勝	準決勝	
		決勝	
	男子団体戦		
	1回戦(1)	1回戦(2)	
	男子準決勝	男子準決勝	
		男子決勝	
	表彰式		
2 日 目	開 場： 8：30  予備計量：                ~ 9：00  本 計 量： 9：00 ~ 9：30  全体会議・役員会議   9：30 ~ 9：50  開 会 式： 9：50		* 本計量は1回のみ          試合時間はすべて3分  女子57はリーグ戦
	男女個人戦	1回戦~準々決勝戦	
	男女個人戦	準決勝	
	男女個人戦	決勝	
	表彰式		

\* 両日とも昼食休憩は30分程度取ります。

\* 団体個人とも3位決定戦は行いません。

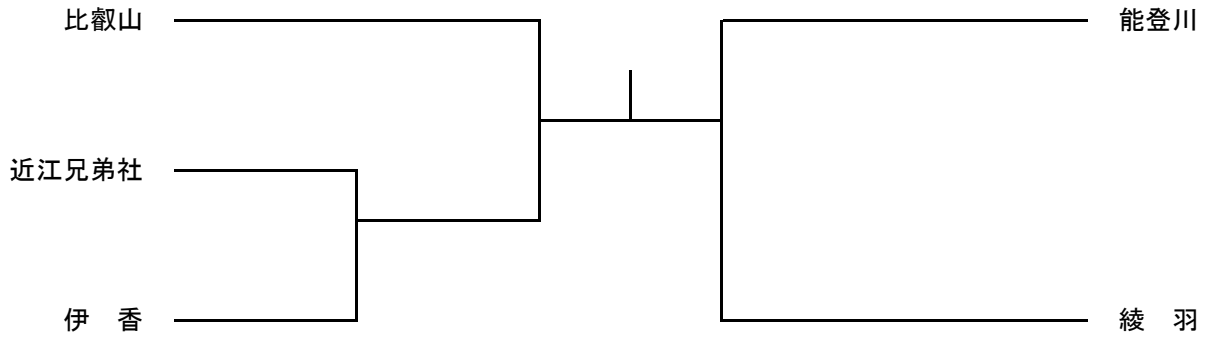
# 男子団体戦 トーナメント組合せ表



## 男子団体 決勝戦

代表	大将	副将	中堅	次鋒	先鋒		審判員	審判員	審判員
						(赤)	審判員	審判員	審判員
						高校			
						(白)	先生	先生	先生
						高校			

## 女子団体戦 トーナメント組合せ表



### 女子団体決勝戦

代	大将		中堅		先鋒				
						(赤)	審判員 審判員 審判員  先生 先生 先生		
						高校			
						(白)			
						高校			

## 男子団体

学校名		比叡山 高等学校				
監督名		米富 和郎				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
1	吉岡稟太郎	2	初	176	95	
2	大橋 海人	2	初	177	95	
3	古丸 彩月	2	初	165	90	
4	酒井 桧成	2	初	171	70	
5	竹田 稔	1	初	173	75	
6	福田城太郎	1	初	172	66	

学校名		伊 香 高等学校				
監督名		脇阪 博也				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
1	安田 丈二	2	初	172	90	
2	井口 結翔	2	初	165	63	
3	茶園 拓人	2	初	170	63	
4	茶園 樹	1	初	170	73	
5	藤田 涼誠	1	初	186	75	
6	水田 悠希	1	初	165	60	

学校名		近江兄弟社 高等学校				
監督名		林 正樹				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
1	丸山 羽響	1	初	170	60	
2	山本恭一郎	1	初	165	66	
3	林 和樹	1	初	166	66	
4						
5						
6						

学校名		高 島 高等学校				
監督名		清水 美緒				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
1	長田 碧	2	初	170	66	
2	平山 悠真	2	初	172	90	
3	赤木 元	1		158	50	
4						
5						
6						

学校名		近 江 高等学校				
監督名		向江村和也				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
1	南 橙	2	初	175	90	
2	生駒 有星	2	初	178	66	
3	立花 廉	1	初	180	95	
4	宮下 漣	1	初	183	120	
5	山内 煌	1	初	175	81	
6	加藤 理人	1	初	174	100	

学校名		綾 羽 高等学校				
監督名		小松 広典				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
1	猪飼 光真	2	初	174	88	
2	芝田 貴洋	2	初	164	66	
3	大槻 仁	1	初	172	103	
4	近藤廉太郎	1	初	167	64	
5						
6						

学校名		能登川 高等学校				
監督名		坂下 星満				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
1	篠原 駿	1	初	164	60	
2	稲本 裕太	1	初	179	66	
3	加藤 行	1		166	66	
4	石塚 大翔	1	初	166	67	
5						
6						

## 女子団体

学校名		比叡山 高等学校				
監督名		米富 和郎				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
先鋒	大井 彩蓮	1	初	160	52	
中堅	木村 穂花	2	初	164	63	
大将	高松ひかり	2	初	164	65	
補欠	久下本晴香	2	初	160	52	
補欠	柴田 さち	1	初	158	62	

学校名		伊 香 高等学校				
監督名		脇阪 博也				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
先鋒	村居 樹菜	1	初	160	52	
中堅						
大将	北川 日彩	1	初	168	66	
補欠						
補欠						

学校名		近江兄弟社 高等学校				
監督名		林 正樹				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
先鋒	苗村 美咲	1		157	48	
中堅						
大将	曾根 珠心	1		153	63	
補欠						
補欠						

学校名		綾 羽 高等学校				
監督名		今井 達将				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
先鋒	青木万璃恵	1	初	156	50	
中堅	森櫻 真紀	1	初	155	58	
大将	廣瀬 早桜	1	初	158	63	
補欠	棗 唯衣	2	初	158	47	
補欠	海道ひいな	1	初	164	67	

学校名		能登川 高等学校				
監督名		坂下 星満				
	氏名	学年	段位	身長	体重	
先鋒	竹内 愛姫	1	初	145	42	
中堅	青木実乃里	1	初	163	57	
大将	松居 柚季	1	初	158	65	
補欠						
補欠						

**男子60kg級**

1 阿部 隼土 (比叡山)		粕渕 瑛志 (近江)	6
2 水田 悠希 (伊香)		十念 透矢 (比叡山)	7
3 荻 慶包 (近江)		丸山 羽響 (近江兄弟社)	8
4 篠原 駿 (能登川)		赤木 元 (高島)	9
5 高野 歩 (近江)		小中 一樹 (比叡山)	10

**男子66kg級**

1 福田城太郎 (比叡山)		井口 結翔 (伊香)	8
2 稲本 裕太 (能登川)		小尾 光希 (近江)	9
3 岡田 直真 (近江)		芝田 貴洋 (綾羽)	10
4 近藤廉太郎 (綾羽)		長田 碧 (高島)	11
5 茶園 拓人 (伊香)		石塚 大翔 (能登川)	12
6 山本恭一郎 (近江兄弟社)		林 和樹 (近江兄弟社)	13
7 岡田 陵汰 (近江)		生駒 有星 (近江)	14

**男子73kg級**

1 酒井 隼成 (比叡山)	
2 茶園 樹 (伊香)	
3 津曲 蓮音 (近江)	
4 小長谷優太 (近江)	
5 梅本 眺我 (近江)	

**男子81kg級**

1 竹田 稔 (比叡山)	
2 藤田 涼誠 (伊香)	
3 遠藤 陽太 (近江)	
4 河井 琢実 (比叡山)	
5 山内 煌 (近江)	

## 男子無差別級

1 長澤 颯良 (近江)		南 橙 (近江)	10
2 村田 雄大 (近江)		大槻 仁 (綾羽)	11
3 平山 悠真 (高島)		甲斐 聖悠 (近江)	12
4 猪飼 光真 (綾羽)		古丸 彩月 (比叡山)	13
5 立花 廉 (近江)		嘉村 魁士 (近江)	14
6 安田 丈二 (伊香)		宮下 漣 (近江)	15
7 奥川 永人 (近江)		多賀 仙亮 (近江)	16
8 加藤 理人 (近江)		吉岡稟太郎 (比叡山)	17
9 大橋 海人 (比叡山)			

### 女子48kg級

1	栗 唯衣	(綾羽)	_____		
2	竹内 愛姫	(能登川)	_____		

### 女子52kg級

1	大井 彩蓮	(比叡山)	_____		
2	苗村 美咲	(近江兄弟社)	_____		
3	村居 樹菜	(伊香)	_____		
4	久下本晴香	(比叡山)	_____		
5	青木万璃恵	(綾羽)	_____		

### 女子57kg級

			1	2	3	勝数	負数	順位
1	中村 和音	(比叡山)	\					
2	青木実乃里	(能登川)		\				
3	吉村 紅葉	(比叡山)			\			

### 女子63kg級

1	木村 穂花	(比叡山)	_____		
2	曾根 珠心	(近江兄弟社)	_____		
3	森櫻 真紀	(綾羽)	_____		
4	柴田 さち	(比叡山)	_____		

### 女子無差別級

1	高松ひかり	(比叡山)	_____		
2	松居 柚季	(能登川)	_____		
3	廣瀬 早桜	(綾羽)	_____		
4	海道ひいな	(綾羽)	_____		
5	北川 日彩	(伊香)	_____		

## 大会参加者に望む

1. 滋賀県高等学校柔道大会は、学校における教育活動の一貫として行われるもので、単に勝敗のみを争うものではない。このことは大会に対する滋賀県高体連柔道部創立以来の一貫した姿勢で、たえずこの具体化を検討し、望ましい大会のあり方を追求して今日に至っている。大会参加の諸君は、滋賀県高体連柔道部のこの基本姿勢を理解されるとともに、下記の事項に留意し、高校生にふさわしい理想の大会の実現に協力を願う。
  - (1) 大会を開催する地元のご苦勞に感謝し、会場を汚したり破損したりすることのないよう注意してもらいたい。
  - (2) 会場までの列車内でも街頭でも高校生として、また柔道選手としての誇りを忘れないでほしい。
  - (3) 勝負を決するための積極的な試合展開をしてほしい。勝負を決しようとしぬ試合は、その意義を失い、技術の進歩もあり得ない。真摯敢闘、自己の最善を尽くしてこそ観衆に感動を与え、選手自身にとっても無上の満足感を与えるものである。
  - (4) 柔道着は、出場前に十分点検し、規定にふれることのないようにしておくこと。また、髭、頭髪などは、不快な感じや異様な感じを与えないように注意すること。

## 監督に望む

- (1) 大会会場ばかりでなく、会場までの途上にわたって選手を監督・指導されたい。なお、応援の保護者、関係者に対してはすべての責任を負う。
- (2) 選手に対する指導・助言は節度あるものとし、試合の前後に選手に対する指導・助言は十分に行い、試合中は選手の意思を尊重するようにされたい。
- (3) 大将戦においては、控え選手を全員、正座させるように指導されたい。
- (4) なお、大会中の服装は審判員の服装に準ずることが望ましい。

## 応援者に望む

- (1) 応援は選手の志気を高めるものであるが、審判員の適正な判断と大会運営の妨げにならないように節度あるものにしていただきたい。
- (2) 審判員や選手に対する暴言や品位を傷つけるような言動は絶対にしないでいただきたい。
- (3) 大会本部席前での応援は、大会運営上の支障になるので、指示された場所とする。

## プロシードアリーナHIKONE 使用上の注意

- 1 会場準備に当たっている学校は8時に集合して下さい。
- 2 後始末は全員で行います。
- 3 靴は各自ビニール袋に入れて更衣場所へ持っていくこと。
- 4 傘は玄関に間違わないように置いておくこと。会場内に持ち込まない。
- 5 館内においては高校生は施設のスリッパを使用しない。
- 6 更衣は男子は観客席で、女子は指定の更衣室で行うこと。
- 7 使用場所は柔道エリアに限る。他会場やロビーなどに行かない。
- 8 貴重品は各校で責任を持って保管すること。万一紛失しても専門部では責任をとらない。
- 9 各校で出したゴミは、各校・各自で責任を持って持ち帰ること。
- 10 本部席前(正面)は通ったり、座ったりしないようにする。
- 11 トイレのスリッパは次に使う人のことを考えて、きちんとそろえておくこと。
- 12 その他分からない点が生じたら、顧問の先生か、大会本部まで申し出ること。

◎施設を美しく、大切に使うために、以上のことをしっかり守って下さい。



## 高校柔道大会の服装について

### 柔道着

- 1 全日本柔道連盟試合服装規定・国際柔道連盟服装規定が定める柔道着であること。
- 2 全柔連規格 IJF(国際柔道連盟)公認モデルの認証番号があるものとする。

例:JU0028、JU0052、IJF公認マークなど

\* 柔道着とは上衣、ズボン、帯の3つである。

- 3 帯の刺繍について

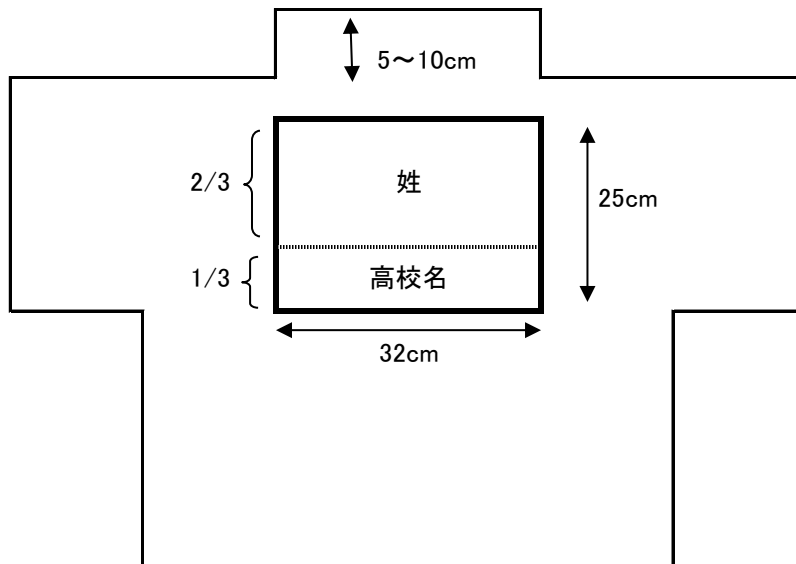
国内試合の場合

- ①帯の一方に「個人名」もう一方に「学校名」「贈〇〇」等の表現は表示してもよい。
- ②帯中央への表示は表裏にかかわらず、いかなる文字も許可されない。
- ③信条や四字成句などの表現は不可である。「闘魂」×「獅子奮迅」×
- ④女子は白線入りの帯を使用すること。

\* 国際試合では、一方にしか表示できない。名前のみである。

### ゼッケン

- 1 大会に出場する選手は、必ず規定の要項にしたがってゼッケンを柔道衣の背中に縫いつけてなければならない。
- 2 布地は晒太綾(さらしふとあや)を使用すること。
- 3 サイズは横32cm、縦25cmとする。
- 4 姓は上側2/3、校名は下側1/3の部分に、横書きで男子は黒字、女子は赤字で書くこと。
- 5 縫いつけ方法については下記の図を参照すること。※強い糸で縫いつけること。
- 6 ただし、当分の間は従来の大きさでもよい。



**女子** 試合者は上衣の下に、相当の長さのある、次のいずれかを着用すること。

- 1:アンダーシャツは、白色無地、丸首のTシャツまたレオタードであること
- 2:アンダーパンツは膝までの丈であること

**男子**

アンダーパンツは膝までの丈であること

ゼッケンのない選手は、試合に出場できない。

## JUDO MIND

柔道を通して動じない正義感を持つ人へ

いつも、どこでも、どんな時も、

『絶対的な正義感』を持つことである。

「絶対的な正義感」とはなんだ。

弱い立場の人、困っている人、正しいことをしている人を助けることである。

間違っていることに立ち向かうことである。

たとえ、

みんなの前でも、嫌いな人のことであっても、教室でも、畳の上でも、ほんの小さなことでも、多くの人を敵にまわしても、「絶対的な正義」を貫ぬく態度を示すことである。

「絶対的な正義感」をもつには。

痛みのわかる感性を持つこと、

常に痛みのわかる感性を研ぐことにつきる。

**「どんな時にも動じない強い人間になれる」**

高校生に贈る言葉 滋賀県高体連柔道専門部